

プロジ—日本ノ被擄取農民全体ニ労働者農民ノ唯一ノ祖國ソビエ
—ト擁護ノ義務ヲ意識サセネバナラヌ。帝國主義日本ガ滿洲ヲ占
領シソビエ—ト同盟干渉及遂行シツ、アル今日吾々ハ殊ニ農民ノ
間ニソビエ—ト同盟擁護ノ運動ヲ精神的ニ行ハネバナラヌ

(三)此ノ機會ニ吾々ハソビエ—トノ農民ガ今日ノ幸福ヲ獲得スルニ至
ツタ基礎—「土地ヲ勤勞農民へ」農業ノ社會化ヲ日本農民ニ知ラ
シメ農民ニ依リ強クソビエ—ト同盟擁護プロレタリア革命ヘノ熱
意ヲ植付ケル爲ニソビエ—ト同盟ヘ農民代表視察員ヲ送ル、カン
パヲ全國的ニ組織セネバナラヌ。旅費ハ廣汎ナル農民ヨリ一錢二
錢宛集メル事、代表ハ全農ノミデナク全貧農全勤勞大衆ノ中ヨリ
選出スル選出人員ト區域ハ協ノ範圍ニ一人デアル。派遣期日ハ明
春ノレ—ンヂ—トスル全國會議派全組織ヘ直チニ此ノ爲ノカンパ
ヲ組織セヨ

(四)危機ノ進行ハ日本金融ブルジョアジ—ヲシテ今ヤ軍國的ヲアシス

ト獨裁ノ樹立ノ方向ヘ進マシメタ最近ニ於ケル軍部ノクーデ—
—陰謀ハソノ現レデアル。勿論軍部ノ最高幹部禁足少壯士官ノ逮捕
等ニ見ラル、如ク彼等ハ陣營内ニハ尙多少ノ巨大ナ前進國內勤
勞大衆ノ急進化ハ奴等ヲシテ議會ヲ通ジテノ獨裁ノ形態ヲ放棄シ
直接ノ暴力支配ニ發展セザルヲ得ザラシメテキル

吾々ハ軍事的ヲアシスト獨裁ノ陰謀ニ對スル闘争ヲ革命記念カン
パト結び付ケテ遂行セネバナラヌ。

(四)イ、ロシア革命十四週年記念日ハ吾々ニ以上ノ如キ任務ノ精神的
闘争遂行ヲ要求シテキル。吾々ハ必ラズ十一月七日ヲ目標ニ秋
季闘争トノ具體的關聯ニ於テ、デモ、農民大會、小作人大會ヲ
組織シ從來ノ如キ實踐的日和見主義ヲ克服シテ大衆的革命的行
動ヲ實現セネバナラヌ。全貧農、全勤勞農民大會ヲ廣汎ニ争議
ヤ、農民大會、街頭デモ、街頭占領ニ動員組織シテ大衆行動ヲ
擴大シ統一シ、ソビエ—ト同盟擁護、戦争反對、軍事ヲアシス